

スターティアホールディングス株式会社 (東証一部 3393)

2019年3月期 第2四半期 決算説明資料

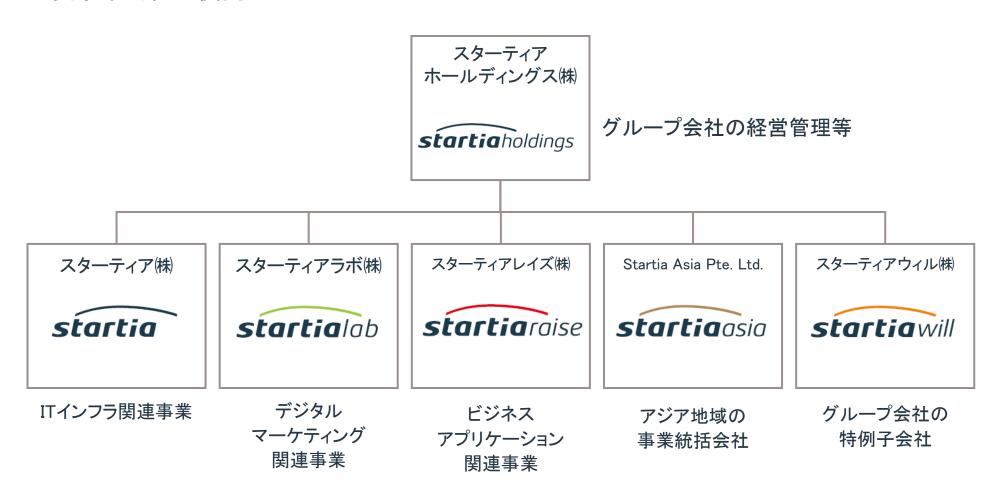
本資料に掲載されている業績見通し等に関する情報は、資料作成時点において合理的に入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。 実際の業績は様々な要素によってこれらの業績見通しと大きく異なる可能性があることをご了承ください。

目次

持	株会社化に伴う決算開示セグメントの変更について	 P2
20	19年3月期第2四半期 連結決算総括	
•	第2四半期業績ハイライト・業績ハイライトセグメント別	 P5
•	第2四半期実績(損益推移表)	 P8
•	セグメント別売上高・セグメント利益(前年同期比較)	 Р9
•	ストック&フロ一売上(四半期)	 P11
•	財務指標(四半期) 損益計算書	 P12
•	ニュースリリース一覧	 P13
20	19年3月期見通し	 P14
グ	ループ中長期戦略	 P17
(결	参考資料)	
•	連結貸借対照表	 P31
•	連結損益計算書	 P32

2018年4月に持株会社体制に移行

主要事業会社の役割



持株会社化に伴う決算開示セグメントの変更(2019年3月期から適用)

3つのセグメントから6つのセグメントへ変更

(旧)

(新)

- デジタルマーケティング関連事業 スターティアラボ株式会社
- ITインフラ関連事業スターティア株式会社、およびそのグループ会社

◆ その他事業 (コーポレートベンチャーキャピタル事業) スターティア株式会社

- デジタルマーケティング関連事業 スターティアラボ株式会社、およびそのグループ会社
- ●ITインフラ関連事業 スターティア株式会社、およびそのグループ会社
- ●ビジネスアプリケーション関連事業 スターティアレイズ株式会社
- CVC関連事業
 Startia Asia Pte.Ltd.、スターティアホールディングス株式会社
- ●海外関連事業Startia Asia Pte.Ltd.、およびそのグループ会社
- その他 Worktus株式会社

2019年3月期第2四半期 連結決算総括

2019年3月期 第2四半期 業績ハイライト

売上高 5,731百万円(前期比+358百万円)

営業利益 294百万円 (前期比+73百万円)

業績のポイント

- ・売上高はほぼ計画どおりの進捗。過去最高の第2四半期売上高を達成。
- ・営業利益は人件費および広告宣伝費の効率的な運用によるコスト削減により、期初 の業績予想数値である営業利益46百万円を大幅に上回る結果となる。
- ・通期連結業績予想数値の上方修正を行い、通期にて営業利益400百万円の見通しとなる。

2019年3月期 第2四半期 業績ハイライト セグメント別

● デジタルマーケティング関連事業 高 : 967百万円 セグメント利益: 54百万円 「COCOAR」、「BowNow」をはじめとするアプリケーションの開発・販売等 ● ITインフラ関連事業 上高: 4.555百万円 セグメント利益: 208百万円 OA機器、ネットワーク機器等の情報通信機器の販売・施工・保守等 ● ビジネスアプリケーション関連事業 売 上 高: 145百万円 セグメント利益: △58百万円 クラウドストレージサービス、RPA製品の導入及びコンサル事業などの提供 ● CVC関連事業 上 高: 一百万円 セグメント利益: △2百万円 ITベンチャー企業への出資、投資先企業の成長をサポートする事業などを提供 ● 海外関連事業 売 上 高: 62百万円 セグメント利益 △38百万円 中国、シンガポールなどの現地法人の事業活動 その他 売上 高: 0.3百万円 セグメント利益 : △3百万円 海外IT人材の育成・コンサルティング事業等

2019年3月期 第2四半期 業績ハイライト セグメント別(グラフ)

セグメント別売上高

●海外関連事業

62百万円(1.1%)

●ビジネスアプリケーション関連事業

145百万円(2.5%)

●デジタルマーケティング関連事業

967百万円(16.9%)

連結売上高

5,731百万円

●ITインフラ関連事業

4,555百万円(79.5%)

	1.50						1
セ	$ \mathcal{I}$	- X	`			太川	Δ
				11	נינע	TU	чш

デジタルマーケティング ITインフラ ビジネスアプリケーション CVC関連 海外関連 その他

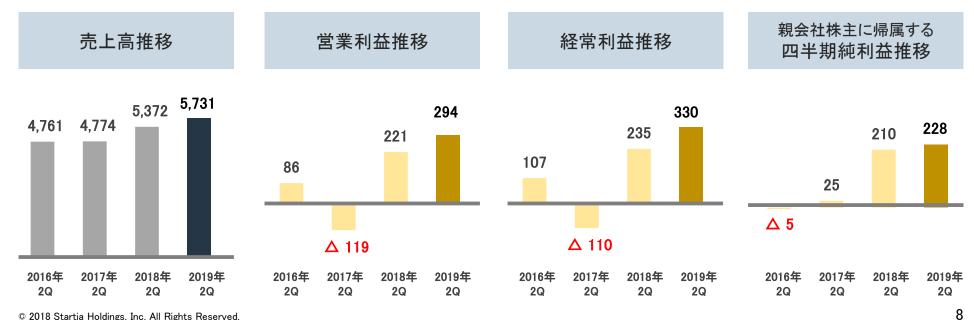
 54百万円
 208百万円
 △58百万円
 △2百万円
 △38百万円
 △37百万円

第2四半期実績(損益推移表)

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益において前年度を上回る。

	2016年3月期 2Q	2017年3月期 2Q	2018年3月期 2Q	2019年3月期 2Q	前期比
売上高	4,761	4,774	5,372	5,731	+358 (6.7%増)
営業利益	86	△119	221	294	+73 (33.0%増)
経常利益	107	Δ110	235	330	+95 (40.6%増)
- 親会社株主に帰属す る四半期純利益	△5	25	210	228	+18 (8.6%増)

(単位:百万円)



セグメント別売上高(前年同期比較)

主力事業であるITインフラ関連事業においてネットワーク機器の販売が堅調に推移したほか、デジタルマーケティング関連事業において、ストック商材からの売上が堅調に推移していることに加え、「CMS Blue Monkey」の月額プランのプランアップ需要が高まっていることなどにより、セグメント別売上高の合計は5,731百万円となりました。

(単位:百万円) (単位:百万円)

<u>5,372</u>	<u>5,731</u>
	967
862	
4,323	4,555
2018年3月期 2Q	2019年3月期 2Q

売上高	2018年3月期2Q	2019年3月期2Q	増減
デジタルマーケティング 関連事業	862	967	+104 (12.1%増)
ITインフラ関連事業	4,323	4,555	+232 (5.4%増)
ビジネスアプリケーション 関連事業	139	145	+6 (4.4%増)
CVC関連事業	-	-	-
海外関連事業	46	62	+15 (33.2%増)
その他	-	0.3	+0.3 (-)

セグメント別のセグメント利益(前年同期比較)

デジタルマーケティング関連事業は、ストック商材からの売上高が堅調に積み上がっていることなどにより、前年比22百万円の増益となりました。

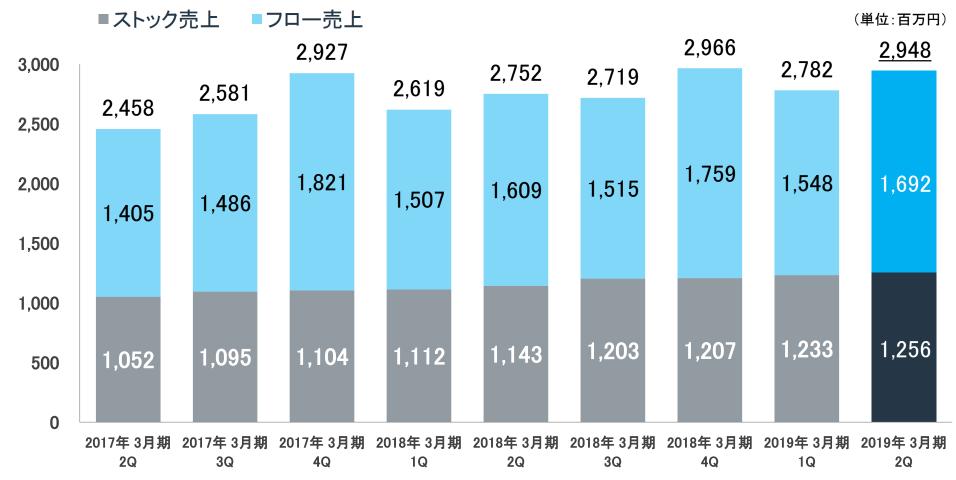
ITインフラ関連事業は、売上高は堅調に推移したものの、ホールディングス化に伴う経営指導料の見直しなどにより、前年比35百万円減となりました。

ビジネスアプリケーション関連事業および海外関連事業は、事業拡大のための成長投資により減益となりました。 (単位: 百万円)

セグメント利益又は損失	2018年3月期2Q	2019年3月期2Q	増減
デジタルマーケティング関連事業	32	54	+22 (67.0%増)
ITインフラ関連事業	244	208	△36 (14.9%減)
ビジネスアプリケーション関連事業	△20	△58	△37 (-)
CVC関連事業	△12	Δ2	+10 (-)
海外関連事業	15	△38	△54 (-)
その他	-	Δ3	△3 (-)

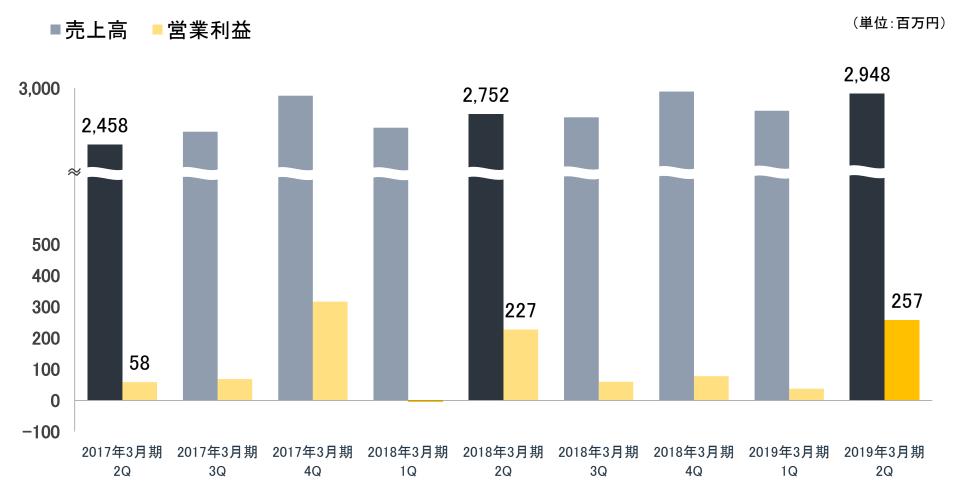
ストック&フロ一売上(四半期)

引き続きストック商材の強化を推し進めており、特にデジタルマーケティング関連事業のストック商材が順調に売上高を伸ばし、前四半期を上回るストック売上高を達成いたしました。



その他:財務指標(四半期) 損益計算書

売上高が堅調に推移したことにより、第2四半期の営業利益につきましては257百万円となり、2018年 3月期第2四半期と比較し30百万円の増益となりました。



ニュースリリース一覧

■ 2018/7/17 【スターティアラボ】

AR制作ソフト「COCOAR」、スマホサイト制作ソフト「creca」経産省サービス等生産性向上IT導入補助金の対象に認定

▋ 2018/07/24 【スターティアラボ】

7月25日発売 降谷建志『Playground / ワンダーラスト』のCD購入特典にてARアプリ「COCOAR2」が採用!

2018/07/25 【スターティアラボ】

銀座三越「スヌーピー in 銀座2018」のAR企画にてアプリ「COCOAR2」採用!

▋ 2018/08/10 【スターティアラボ】

国内最大級夏フェス「a-nation 2018 supported by dTV & dTVチャンネル」会場にてCOCOAR2が採用!

▮ 2018/8/28 【上海スターティア】

中国において安価にIoT環境を実現する「NB-IoT専用SIM」を中国内日系企業として初めて取り扱い開始

▮ 2018/8/30【スターティアラボ】

ラブライブ!『スクフェス感謝祭2018』全3都市でARアプリ「COCOAR2」が活用!

■ 2018/9/6 【スターティアレイズ】

北海道地震、道内全域の企業に対し、クラウドストレージ『セキュアSAMBA』を無料提供

■ 2018/9/12 【スターティアホールディングス】

プロバスケットボールクラブ「熊本ヴォルターズ」とオフィシャルパートナー契約の締結を発表!

■ 2018/9/13 【スターティアラボ】

全国の不二家洋菓子店で開催されるハロウィンセールにARアプリ「COCOAR2」が採用!

2018/9/19 【スターティア】

次世代クラウド型IP電話の新サービス「Startia Cloud Voice」2018年10月1日(月)から正式提供開始

▮ 2018/9/27 【スターティアラボ】

大阪・梅田「もっと、歩こう、うめだ〜We♡うめだ フェスティバル〜」の スタンプラリーにアプリ「COCOAR2」が採用!

■ 2018/9/28 【スターティア】

法人向けトータルサポートサービス「ビジ助」の 売上金の一部をNPO法人に寄付 対象期間:2018年1月~2018年12月

● 発表文章は右記のURLより、ご参照ください。https://www.startiaholdings.com/news/press.html

2019年3月期見通し

2019年3月期見通し(グループ戦略)

デジタルマーケティング事業および ITインフラ事業は安定成長を継続

将来の成長に向けた新規事業への投資を実行

グループ全体の情報インフラの強化 新たな収益源の発掘

2019年3月期見通し(連結業績予想)

売上高は堅調に推移し、計画通りの着地となる見込みでありますが、上期において人材関連費用および広告宣伝費用の効率的な運用によりコスト削減を行った結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、前回予想を上回る見通しとなりました。

(単位:百万円)

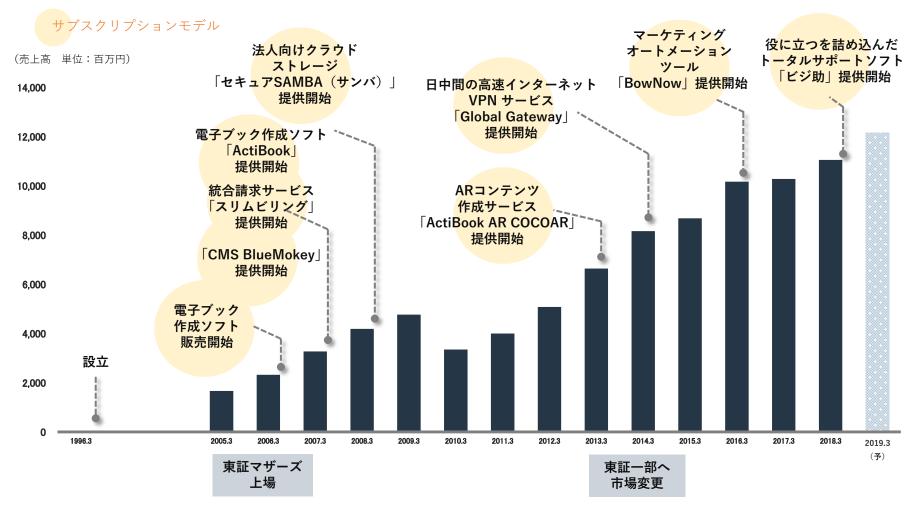
	0010年2日地 中纬	2019年3月期 予想				
	2018年3月期 実績	修正前	修正後	前期比		
売上高	11,058	12,160	12,160	+10.0%		
営業利益	358	325	400	+11.7%		
経常利益	376	325	437	+16.2%		
親会社株主に帰属する当期純利益	613	178	270	△56.0%		

グループ中長期戦略

成長の軌跡

常に顧客志向、時代のニーズに合ったサービスを提供し、

「サブスクリプション型」で安定成長できるビジネスモデルへ



グループの特徴



約2万社超の中小・中堅企業顧客基盤 と強固なリレーションシップ



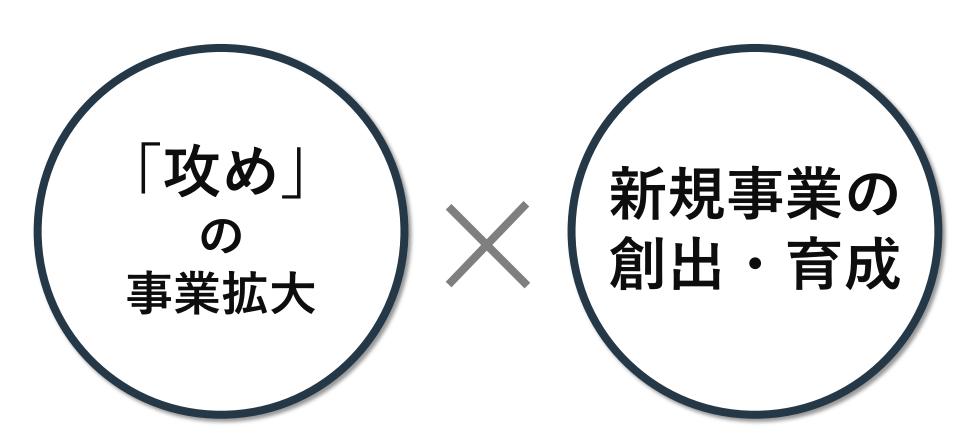
サブスクリプションモデルを拡大し、 安定成長できる収益基盤を構築



ITインフラからデジタルマーケティング、RPA等、 幅広いサービスラインナップをワンストップで提供

アジアNo.1の ITグローバル企業へ

長期に成長し続けるために

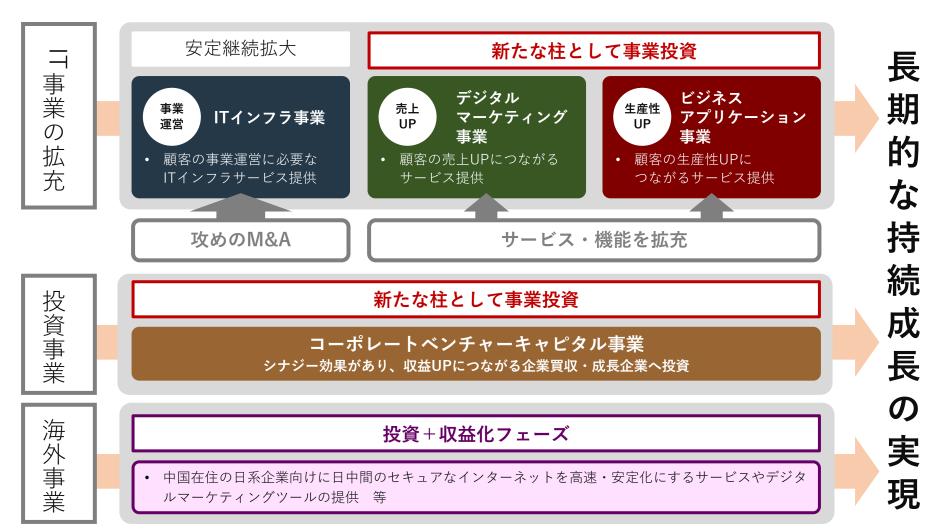


顧客基盤、先行するデジタルマーケティングの Keyソリューション、M&A・海外展開で ITグローバルカンパニーへ

- ① 20,000社超の中小企業サポートをクラウド化とM&Aを中心に拡大
- ② | デジタルマーケティング分野を第2の主力事業に育成
- ③ | 海外事業を強化
- ④ ┃ 新たな柱となる事業を生み出すための新規事業への投資

事業全体図

アジアNo.1のITグローバル企業として、顧客の「事業運営」「売上UP」「生産性UP」の3つの観点からサービスを提供し、グループの企業価値を高めるM&Aや事業投資を実施。



当社グループが狙う市場領域

海 外

ITインフラ市場

デジタルマーケティング市場 RPA・クラウド市場

東・東南アジア

既存市場のシェアUP

業界内淘汰 優位性のある企業に 事業拡大機会



地方 OA機器 販売会社

巨大な市場機会の追求

デジタル化、働き方改革が追い風 市場成長が著しい領域



デジタル マーケティング



インターネット 広告



AR



RPA



テレワーク



クラウド ストレージ 高速ネットVPN IoT本格化で 市場拡大



日中間 高速インターネット VPN

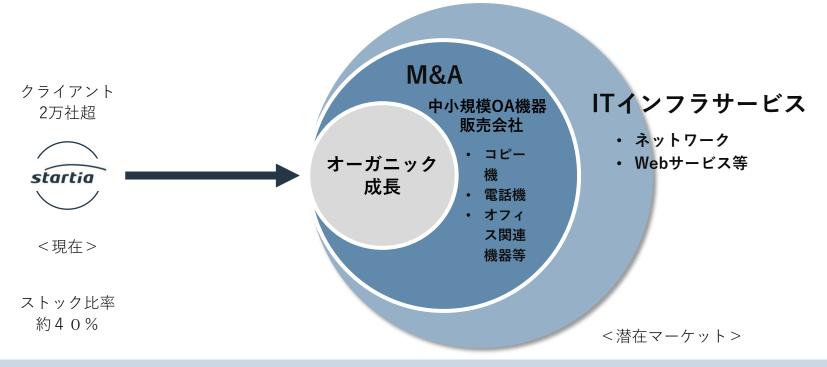


IoT市場

24

ITインフラ事業戦略

顧客志向のビジネスモデル。既存の深耕とM&Aで 一気に市場リーダーのポジションを確立



- ・ オーガニック成長・・・・・・安定継続成長、ストック比率約40%
- ・ M&A・・・・・・・・・・ 地方OA機器販売会社でITリテラシー、 Webサービス、営業人員が不足している企業をM&A
- ・ ITインフラサービス案件数増加・・顧客数増加に伴い、ネットワーク、ビジネスに役立つサービス迄 事業運営に必要な各種サービス案件の獲得

デジタルマーケティング事業戦略

需要拡大の追い風、

高レピュテーションと導入実績で販売拡大ステージへ

営業スタイルの変化等によりデジタルマーケティングツールの需要増

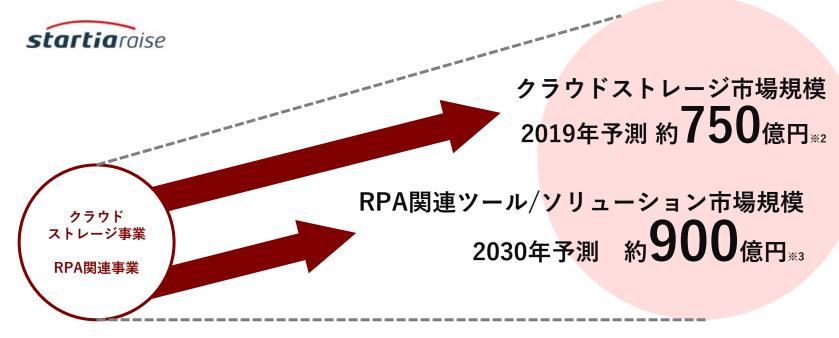
日本におけるデジタルマーケティング市場+AR市場 サ ✓ 既存サービスの付加価値化 中国AR市場 ビス ✓ 新サービスの創出 2022年予測約 5 兆円* ・AR作成ソフト「COCOAR」 (導入社数1,700社、アプリDW数200万以上) ・電子ブック作成ソフト「Actibook」 ・Web制作&CMS「Blue Monkey」 ・マーケティングオートメーションツール「BowNow」 事業拡大 ・その他デジタルマーケティングツール ✓ 様々な業種にアプローチ 中小~大企業、官公庁・団体・教育機関等 **startia**lab

顧客数

※各種調査データより、当社にて推定

ビジネスアプリケーション事業戦略

働き方改革、テレワークなど社会の変化とともに急速に需要が増加中小企業への導入支援コンサルティングを含めた付加価値の高い RPA・クラウドサービスを先駆けて提供し、市場ポジションを確立



※2※3各種調査データより、当社にて推定

- 引続き市場拡大するクラウドストレージ案件を拡大
- ・ 中小企業における人材不足が深刻+ITスタッフがいないためIT化による業務効率UPが困難→スターティア独自のRPA導入コンサル付加価値サービスを追加し、中小企業におけるRPA導入を促進

海外事業戦略

アジアNo.1に向け 着実に海外事業を創出・育成



startiaasia

海外事業

日中間の高速インターネットVPNが事業の柱

中国在住の日系企業向けに日中間のセキュアなインターネットを高速・ 安定化にするサービスを提供

中国大手通信会社の有力代理店との提携関係を活用し、中国国内で最新のSIMカードソリューションの販売取次を開始。SIMと日中間高速インターネットVPN、クラウド構築運用支援を組み合わせたサービス開始に向け事業を進める

startialab

デジタルマーケティング事業

海外でのWebアプリケーション展開

中国および台湾で、WebサイトやWebアプリケーションの企画・制作、 コンサルティング、販売、運営・保守などの事業を展開

台湾のクライアント数はすでに100社を突破

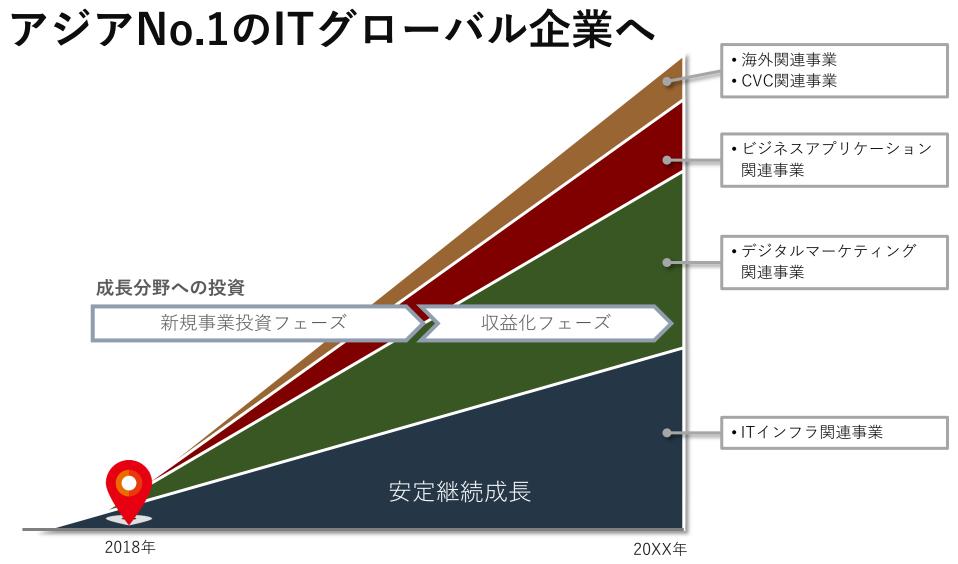
startia holdings

コーポレートベンチャーキャピタル事業

事業シナジーを通じた投資でビジネスを拡大

将来有望な最先端のIT企業に向け積極投資。当社、相手方企業双方の Win-Winの関係構築へ

中長期成長イメージ



参考資料

その他:連結貸借対照表

	(単	立	:	千	円)
--	----	---	---	---	---	---

資産	の部	2018.3	2018.9
科目			
流動]資産	5,927,858	5,334,709
	現金及び預金	3,718,830	3,117,778
	受取手形及び売掛金	1,684,534	1,605,056
	原材料	104,157	131,861
	営業投資有価証券	185,603	197,083
	その他	306,817	383,322
	貸倒引当金	△72,084	△100,392
	- 9-lesles		
固定	· 資産	1,819,261	1,810,775
	有形固定資産	99,580	133,258
	無形固定資産	398,928	400,742
	ソフトウエア	285,319	309,367
	のれん	112,495	90,261
	その他	1,113	1,113
	投資その他の資産	1,320,752	1,276,774
	投資有価証券	927,861	732,169
	繰延税金資産	112,323	201,763
	その他	280,567	342,842
資産	合計	7,747,119	7,145,485

			<u>(単位:千円)</u>
負債	の部	2018.3	2018.9
科目			
流重	加負債	2,388,290	1,775,495
	買掛金	766,245	669,514
	1年内返済予定の長期借入金	400,004	233,304
	未払法人税等	247,129	113,782
	賞与引当金	211,701	174,508
	その他	763,211	584,386
固定	全負債	493,656	428,373
	長期借入金	466,696	350,044
	繰延税金負債	19,453	72,212
	その他	7,507	6,117
負債	合計	2,881,946	2,203,869
純貨	【産の部		
株主	三資本	4,455,242	4,670,929
	資本金	824,315	824,315
	資本剰余金	926,896	935,720
	利益剰余金	2,791,416	2,910,916
	自己株式	△87,386	△22
その)他の包括利益累計額	375,285	242,899
非支	瓦 森主持分	34,645	27,786
純資	【 產合計	4,865,173	4,941,615
負債	[純資産合計	7,747,119	7,145,485

その他:連結損益計算書

(単位:千円)

項目	2017.9	2018.9	増減額	増減率
I 売上高	5,372,549	5,731,137	+358,587	+6.6%
Ⅱ 売上原価	2,985,617	3,145,877	+160,259	+5.3%
売上総利益	2,386,931	2,585,259	+198,328	+8.3%
Ⅲ 販売費及び一般管理費	2,165,405	2,290,576	+125,170	+5.7%
営業利益	221,526	294,683	+73,157	+33.0%
Ⅳ 営業外収益	15,298	42,224	+26,925	+175.9%
V 営業外費用	1,790	6,397	+4,606	+257.3%
経常利益	235,034	330,510	+95,475	+40.6%
VI 特別利益	91,052	23,419	▲67,633	▲ 74.2%
Ⅷ 特別損失	14,773	_	▲14,773	▲ 100.0%
税金等調整前四半期純利益	311,314	353,930	+42,615	+13.6%
垭 法人税等	100,985	135,366	+34,380	+34.0%
四半期純利益	210,328	218,564	+8,235	+3.9%
区 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	▲9,771	▲9,771	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	210,328	228,335	+18,006	+8.5%



最先端を、人間らしく。

スターティアホールディングス株式会社 IR窓口

〒163-0919東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス19階
TEL 03-5339-2109(平日9時~18時) MAIL ir@startiaholdings.com
スターティアホールディングスIR情報ホームページ https://www.startiaholdings.com/ir.html